

第23回日本国際保健医療学会東日本地方会

日時：2008年3月16日（日）

場所：早稲田大学国際会議場 3階

会長：若杉なおみ（早稲田大学大学院政治学研究科）

後援：早稲田大学

（大学院政治学研究科、科学技術ジャーナリスト養成プログラム、
アジア太平洋研究科、WAVOC（平山郁夫記念ボランティアセンター））

連絡先

若杉 なおみ 早稲田大学大学院政治学研究科

〒169-8050 東京都新宿区西早稲田 1-6-1

e-mail: nwaku@waseda.jp

一般演題（口演）募集 締め切りました。演題応募ありがとうございました。

一般演題の発表者のかたへ。

発表時間 8分、質疑 4分 です。

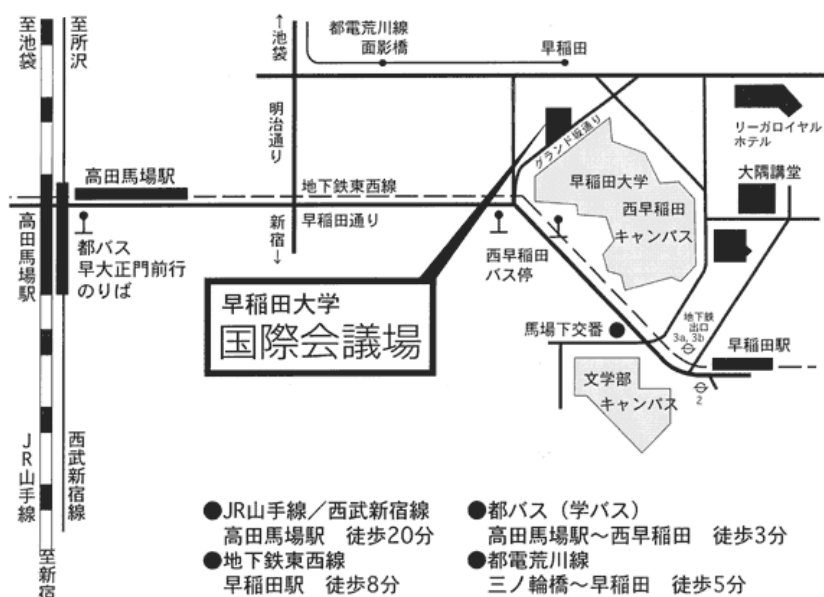
演題番号、発表セッションは事務局よりメールで連絡します。

発表は会場に設置されたPCを用いた口演形式です。各セッションの30分前には会場係りにUSBメモリー又はCD-Rを提出し、試写をして確認して下さい。

学会参加費：1000円（学生：無料）

懇親会：18h15～ 会場近くのイタリアンレストラン「カピターノ」にて。

参加費 2000円（学生500円）の予定です。



第 23 回日本国際保健医療学会 東日本地方会 プログラム

第 1 会議室

第 2 会議室

9:00	受付開始	
9:45	会長開会挨拶	
9:50	一般演題 1 感染症 座長：村上 仁 (国立国際医療センター)	一般演題 3 リプロダクティブヘルス 座長：仲佐 保 (国立国際医療センター)
10:55		
11:00	一般演題 2 保健システム 座長：三好知明 (国立国際医療センター)	一般演題 4 母子保健 座長：平林国彦 (UNICEF 東京事務所)
11:55		
昼休み 理事懇談会 (昼食) 12:00~13:00		
13:20	基調講演 (第 2 会議室) 西川 潤 (早稲田大学名誉教授) 「世界の貧困をどうみるか。 - 開発を再考する。」	
14:20	座長：石井 明 (日本国際保健医療学会 理事長)	
14:30	パネルディスカッション 1 「ライフスキル教育の可能性」 コーディネーター：勝間 靖 (早稲田大学)	パネルディスカッション 2 「世界のエイズ対策の現場から」 コーディネーター：若杉なおみ (早稲田大学)
16:10		
16:20	ユースフォーラム jaih-s 日本国際保健医療学会学生部会 「広げよう自分の視野と友達の輪！ ~ 国際保健を志す学生は何を学んでいるの？医療系・非医療系の対話 ~ 」 ファシリテーター：岡野 美樹子 (jaih-s) コメンテーター：兵藤 智佳 (早稲田大学 WAVOC)	パネルディスカッション 3 「気候変動と国際保健」 コーディネーター：横倉順治 (JICA 気候変動対策室)
18:00		
18:10	閉会	
18:15~	懇親会 (イタリアンレストラン：カピターノ (北門脇)	

基調講演

13:20~14:20 第2会議室

「世界の貧困をどうみるか。 - 開発を再考する。」

演者：西川 潤（早稲田大学名誉教授）

座長：石井 明（日本国際保健医療学会 理事長）

パネルディスカッション 1

14:30 ~ 16:10 第1会議室

「ライフスキル教育の可能性」

- 14:30 ~ 14:40 「ライフスキル教育～国際保健と国際教育開発との接点」
勝間 靖（早稲田大学大学院アジア太平洋研究科）
- 14:40 ~ 14:55 「住民の生活と地雷回避教育～アンゴラの事例から」
堀越芳乃（難民を助ける会）
- 14:55 ~ 15:10 「エイズ教育協力の実践的手法～ライフスキル教育の可能性」
永岡宏昌（教育協力NGOネットワーク；アフリカ地域開発市民の会）
- 15:10 ~ 15:20 「学校保健とライフスキル教育～国際寄生虫対策プロジェクトの経験から」
小林 潤（国立国際医療センター国際協力局）
- 15:20 ~ 15:30 「JICAの学校保健アプローチ～実績、課題と展望」
上田直子（JICA人間開発部感染症対策チーム）
- 15:30 ~ 16:10 質疑応答

パネルディスカッション 2

14:30 ~ 16:10 第1会議室

「世界のエイズ対策の現場から」

- 14:30~14:45 「ザンビアにおけるコミュニティ DOTS を入り口とした結核/HIV 重複感染治療」
村上 邦仁子（結核研究所）
- 14:45~15:00 「コートジボワールの子どもエイズ治療の進展」
若杉なおみ（早稲田大学）
- 15:00~15:15 「ミャンマーの HIV 感染予防対策について」
宮本英樹（国立国際医療センター）
- 15:15~15:30 「タイにおける、陽性者を支え、感染予防にも取り組む村づくり」
李 祥任（シェア＝国際保健協力市民の会）
- 15:30~15:45 「日本のエイズ予防対策について」
柏崎正雄（日本エイズ予防財団）
- 15:45~16:10 【総合討論】

パネルディスカッション 3

16:20~18:00 第2会議室

「気候変動と国際保健」

- 16:20 ~ 16:35 「地球温暖化対策の国際的動向とアジア」
松岡俊二 教授 早稲田大学アジア太平洋研究科
- 16:35 ~ 16:50 「気候変動の影響 アフリカの事例」
門村 浩 名誉教授 東京都立大学
- 16:50 ~ 17:05 「JICAによる気候変動対策」
横倉順治 JICA 気候変動対策室
- 17:05 ~ 17:20 「気候変動により引き起こされる健康分野への影響とその取り組み」
杉下智彦 JICA 国際協力専門員 (MD)
- 17:20 ~ 17:40 質疑応答
- 17:40 ~ 18:00 まとめ (各パネリスト5分)

ユースフォーラム

16:20~18:00 第1会議室

日本国際保健医療学会学生部会 jaih-s

「広げよう自分の視野と友達の輪！～国際保健を志す学生は何を学んでいるの？

医療系・非医療系の対話～」

ファシリテーター

岡野 美樹子 (順天堂大学医学部2年、jaih-s)

ユースパネリスト

須藤 沙織 (早稲田大学国際教養学部3年)

窪田 菜美 (慶応大学法学部政治学科2年、JSC(Japan Emergency NGOs Supporters Club)事務局長)

小澤 萌 (宮崎大学医学部医学科1年)

石黒 彩 (帝京大学医学部医学科4年、jaih-s)

他

コメンテーター

兵藤 智佳 (WAVOC (早稲田大学平山郁夫記念ボランティアセンター))